

## 「アイスプラネット」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 「僕」のおじさんは、「ぐうちゃん」と呼ばれているが、その理由を本文の言葉を使って答えなさい。

問2 「ぐうちゃん」が、「僕」の家に住み着いていることを、本文中ではどんな言葉で表しているか。適切な言葉を本文中から5字で書き抜きなさい。

問3 (第2段落・5行目)「それを見て僕の母はまた怒る。」とあるが、その理由として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：自分の弟が、「ぐうちゃん」なんてあだ名をつけられてしまって情けないから。

イ：ぐうちゃんが、長いこと僕の家に住み着いて「ぐうたら」しているから。

ウ：「ぐうちゃん」なんてあだ名をつけられても、うれしそうにしている弟が情けないから。

エ：ぐうちゃんが、「ぐうちゃん」と呼ばれて喜ぶような変わった人だから。

問4 (第3段落・11行目)「父はぐうちゃんのいそろうを歓迎しているみたいだ」とあるが、その理由を本文から抜き出し、初めの10字を答えなさい。

問5 本文から、ぐうちゃんが「ぐうたら」している様子を詳しく描写している一文を抜き出し、初めの10字を答えなさい。



問6 母はぐうちゃんに「いそろう」から卒業しなさいと怒っているが、「いそろうから卒業」とはどのようなことを表しているか。「～こと」と続くように本文の言葉を使って10字以上15字未満で答えなさい。

問7 (第5段落・9行目)「母は今度は僕に向かって、「ぐうちゃんみたいな大人になってはだめだからね。」と言う。」とあるが、この母のいう「ぐうちゃんみたいな大人」とはどういう大人か、本文の言葉を使って説明しなさい。

問8 「僕」は、学校に行く途中で友人に会った時、「初めはどうしようかと思ったけど」ぐうちゃんに聞いた話を友人にしているが、なぜ「初めはどうしようかと思った」のか。その理由として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：馬を飲み込むアナコンダや、三メートルのナマズ、氷の惑星の話なんて中学生には幼稚な話だったので、友人に馬鹿にされるかもしれないと思ったから。

イ：ぐうちゃんの話は文句なしに面白いので、友人に教えてしまうのは勿体なかったから。

ウ：まだあまり仲の良くない友人なので、馬を飲み込むアナコンダや、三メートルのナマズ、氷の惑星の話のようなどんでもない話をしたら変に思われるのではないかと思ったから。

エ：馬を飲み込むアナコンダや、三メートルのナマズ、氷の惑星の話なんて信じてもらえないのではと思ったから。

問9 「僕」の友人は、「僕」から聞いた話を「どのような話」だと判断したか。本文の言葉を使って説明しなさい。



問10 「僕」は、「ぐうちゃん」に証拠を見せるよう言ったが、言い逃れされてしまったのを境にぐうちゃんの部屋にはあまり行かなくなっていたが、その時「僕」「ぐうちゃん」に抱いていた気持ちとして最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：言い逃れするしかなかったぐうちゃんへの哀れみ
- イ：証拠を見せるよう迫ってしまった恥ずかしさ
- ウ：ほら話しかできないぐうちゃんに対する軽蔑
- エ：証拠を見せられなかったぐうちゃんへの諦め
- オ：「僕」の人生を全面的にからかったぐうちゃんへの怒り

問11 夏休みの終わり近くに、「僕」の父と母がぐうちゃんについて話しているシーンでの以下の内容について、それぞれ意味合いの近いことわざを選びなさい。

- 【父】「僕たちは、都市のビルの中にいるからなかなか気が付かないけど、」
- 【母】「悠太に悪い影響が出ないか心配でしかたがないのよ。」

- ア：知らぬが仏
- イ：魚心あれば水心
- ウ：可愛い子には旅をさせよ
- エ：井の中の蛙
- オ：郷に入っては郷に従え
- カ：朱に交われば赤くなる
- キ：類は友を呼ぶ

【父】

【母】

問12 (第24段落・2行目) 「悠太に悪い影響が出ないか心配でしかたがないのよ。」とあるが、「悪い影響」とは具体的にどのようなことか。「～こと」と続くように本文の言葉を使って答えなさい。



問13 (第25段落・5行目) 「僕のことぐうちゃんが責められるのは少し違う気がする。」とあるが、それはなぜか。その理由として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：僕はぐうちゃんの部屋にはもうあまり行かなくなっていたので、影響を受けるはずがなかったから

イ：僕の将来のことは僕の問題で、ぐうちゃんの問題ではないから

ウ：ぐうちゃんの話はほらばかりだと僕はちゃんと気がついてきたから

エ：ぐうちゃんは「ぐうたら」していても、なんとか生活できているから

問14 ぐうちゃんから外国へ旅に出してしまうことを聞いた「僕」は、「ぐうちゃんの声はどんどん遠くなっていく」と感じているが、その理由として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：外国へ行ってしまうぐうちゃんが、遠い存在になってしまうと思ったから

イ：外国へ行ってしまうぐうちゃんの話なんか、もう聞きたくないと思ったから

ウ：ぐうちゃんが外国へ行ってしまうことを聞いて、ショックを受けているから

エ：外国へ行ってしまうぐうちゃんのことを、段々と嫌いになってしまったから

問15 外国へ行くと話たぐうちゃんに対して、「僕」は「ぶっきらぼうに」「勝手に行けばいいじゃないか」と言ったとあるが、ここでの「ぶっきらぼうに」と同じ意味である言葉を本文から3字で抜き出さなさい。



問16 「勝手に行けばいいじゃないか」と言った「僕」の気持ちをもっとも適切に説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：ほら話ばかりなので、もうぐうちゃんには興味がなくなってしまった

イ：もっとぐうちゃんのほら話を聞きたかったのに、ぐうちゃんが旅に出ると知り悲しくなった

ウ：「僕」の人生を全面的にからかわれたことに怒っていた

エ：母にいつも怒られていたぐうちゃんが、やっと旅に出る決意をしたことを応援している

問17 (第32段落・5行目) 「「いそろう」を卒業してしまった」とあるが、この作品ではどのような内容のことを表現しているのか、次の文の空欄に当てはまる言葉を本文から抜き出して答えなさい。(ア)に行くために、(イ)が「僕」の家を(ウ)こと。

【ア】

【イ】

【ウ】

問18 ぐうちゃんが家を出て行ったあと、「ほらばかりだったじゃないか。」と「僕」は思ったとあるが、その時の気持ちを最も適切に説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：ぐうちゃんの話がほらばかりだったと気がついて怒っている

イ：最後までほら話しかしなかったぐうちゃんを情けなく思っている

ウ：ぐうちゃんが出ていってしまったのは寂しいが、ほらばかりだったから寂しがる必要はない、と自分を慰めている

エ：もうぐうちゃんの話が聞けなくなってしまい、悲しんでいる



問19 ぐうちゃんから届いた手紙には、アイスプラネットについて書かれていたが、ぐうちゃんはアイスプラネットをどのようなものだと考えているか、文章中から28字で書き抜きなさい。

問20 「ぐうちゃんが、自分の生き方に強い信念を持っている」ということが読み取れる一文を、本文から抜き出し、初めの10字を答えなさい。

問21 ぐうちゃんからの手紙には、ぐうちゃんが「僕」に対してしてほしいことが書かれているが、次の【A】と【B】について、どうして欲しいと伝えていたか。それぞれ本文から、【A】については8文字、【B】については12文字で書き抜いて答えなさい。

【A】 アイスプラネットについて

【B】 世界は、楽しいこと、悲しいこと、美しいことで満ち満ちているということについて

【A】

【B】



## 「アイスプラネット」定期テスト対策練習問題（解答）

問1 (例) 長いこと「ぐうたら」しているから。

【解説】本文の「…いつのまにか「ぐうちゃん」というあだ名になってしまった。」の直前に、その理由が書かれている。

問2 いそろう

問3 ウ

【解説】「ぐうちゃん」というあだ名は、「ぐうたら」しているからつけられてしまったあだ名で、本当なら恥ずかしくったり嫌がったりするべきなのに、逆に嬉しそうにしている弟のことを情けない、と思って怒っている。

問4 ぐうちゃんがいると何

【解説】理由は、「ぐうちゃんがいると何か力仕事が必要になったときに安心だから」。父自身が単身赴任で週末しか家に帰れないので、大人の男性であるぐうちゃんがいると安心するのが理由。「…だから」という理由を表す表現が使われていることがポイント。

問5 ぐうちゃんは、家にい

【解説】「ぐうたら」している様子を詳しく描写した一文は、「ぐうちゃんは、家にいるときはたいてい本を読んでいるか、唯一のタカラモノであるカメラの掃除、点検などをしている」という部分。本来なら、38歳である大人の男性なのだから、仕事をしたり、「僕」の家の手伝いなどをしていても良いところなのに、自分の好きなように過ごしている様子が「ぐうたら」していると受け取られている。



問6 **ちゃんと就職して早く独立する（こと）**

【解説】 「ちゃんと就職する」・「独立する」ということが書かれていて、「～こと」に続く形で答えられているかどうかポイント。

問7 **（例）ちゃんと就職しないで、いそろうしている大人**

【解説】 母が「ぐうちゃんみたいな大人」と言う前に、ぐうちゃんに怒っている「ちゃんと就職して早く独立しなさい。そうして「いそろう」から卒業しなさい」というセリフから、「ちゃんと就職をしていない」と「いそろうしている」という所が「ぐうちゃんのダメなところ」と母は思っていることがわかる。

問8 **エ**

【解説】 「僕」は、馬を飲み込むアナコンダや、三メートルのナマズ、氷の惑星の話「ぐうちゃん」から聞いているときから、「ありえねえ」「ほら話」と信じていなかった。そのため、友人にも同じく信じてもらえないのでは、という思いがあったことが分かる。

問9 **（例）小学生でも信じないほら話。**

【解説】 本文の友人のセリフ「そんなほら話、小学生でも信じないぞ。」から考えることができる。

問10 **オ**

【解説】 本文には、ぐうちゃんが言い逃れをしたことに対して「おっとした」と書かれているので、「怒り」が正しい。また、その理由として本文には「ぐうちゃんに僕の人生が全面的にからかわれた感じだ。」と書かれているため、オが最も適切である。



問 | 1 【父】エ

【母】カ

【解説】父の話している内容は、「由起夫君（ぐうちゃん）は若い頃に世界のあちこちへ行ったので、日本の中にいたら気が付かないようなことも見えているが、自分たちは都市のビルの中にいるからなかなか気が付かない」という意味なので、「井戸の中にいるだけの蛙は、井戸の外の世界や大海のことを知らない」という意味のエが正しい。

母の話している内容は、「ぐうちゃんと付き合う（ほら話を聞いたりする）ことで、ぐうちゃんの悪い影響を悠太（僕）が受けてしまい、同じようにちゃんと就職しないような大人になるのではないか」という意味なので、「人は付き合う人によって、良いことや悪いことも感化される」という意味のカが正しい。

アは「知ってしまうと嫌なことでも、知らないままであれば大丈夫」ということ

イは「相手の出方次第でこちらの対応も決まる」ということ

ウは「甘やかすよりも、世の中の厳しさを経験させる方が子供のためになる」ということ

オは「住む場所が変わると、その土地での習慣や風俗も変わるので、それに従うように」ということ

キは「似ている者や気の合う者が自然と集まる」こと

問 | 2 (例) 大人になっても毎日働かなくてもいいと思って勉強の意欲をなくす(こと)

【解説】「毎日働かなくてもいい」・「勉強の意欲をなくす」ということが書かれていて、「～こと」とつづく形で書けているかがポイント。

問 | 3 イ

問 | 4 ウ

問 | 5 無愛想



問16 イ

【解説】 久しぶりにぐうちゃんが帰ってきて、「僕」はほら話を聞きたいと思ったと本文に書かれている。しかし、ぐうちゃんが話したのはほら話ではなく、旅に出るという内容だったことに「僕」はショックを受けている。

問17 【ア】 外国  
【イ】 ぐうちゃん  
【ウ】 出ていった

問18 エ

問19 厳しい自然に生きている人だけが目にできる、もう一つの宇宙

問20 手紙には、ぐうちゃん

【解説】 ぐうちゃんからの手紙には、「世界には楽しいこと、悲しいこと、美しいことで満ち満ちている。それを自分の目で確かめてほしい」という内容が書かれている。つまり、ぐうちゃんが外国を旅してまわるのは「自分の目で確かめる」ためであり、その手紙には「力強い文字がぎっしりと詰まっている」という表現から、ぐうちゃんがそんな自分の生き方に強い信念を持っていることが分かる。

問21 【A】 いつか見てほしい  
【B】 自分の目で確かめてほしい

※当テストでは、著作権侵害を避けるために本文の掲載を控えています。

問題・解答の内容が本文のどこにあるのかを示すために、段落と教科書に掲載されているページ上の行数を表記しています。

